

## Heart Link Cafe

保育園を利用している保護者の方から寄せられていた「焼津には子どもと行けるカフェがない」という意見から着想を得て親子カフェを経営。更に、商店街の活性化を目指して黒はんぺんや焼津産のサバでとったダシを使用したカレーなどのメニューを展開し、親子だけでなく友達とのランチやデートにも利用できる。子ども用のメニューが一律 500 円とリーズナブルでお母さん思い。店内や庭には子どもが遊べる用具があることや、従業員には保育士がいることからお母さん方は遊具で遊ばせたり、従業員に面倒を見てもらったりしながらママ友とお話できる。



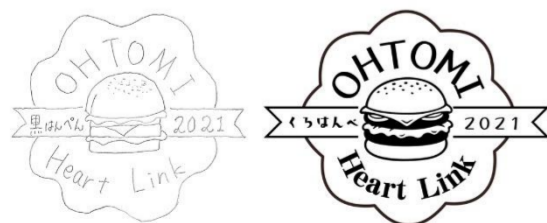
カフェの外観⇒

大富中学校とのコラボ商品で、中学生が発案し企画を構成。バーガーの包装紙を止めるためのシール等に使用されているロゴマークも中学生のデザインによって制作され、中学生を主体とする活動を大人が手を加えずにすぎないようにと“黒子”役に徹して支援。バーガーはカフェを中心にフードトラックでの販売を行い、ニュースや新聞などのメディアに取り上げられるほどの反響を呼んだ。



↓黒はんぺんバーガー

↓ロゴマーク案(左)と完成品(右)



## nexus 静岡

nexus 静岡で働く社員のほとんどは女性である。女性は仕事以外に家事、子育て、介護などの負担が大きいので、働く意義が男性と異なる。そこで nexus 静岡では、女性としての生き方や考え方を重視することで女性が活躍できる会社となっている。女性が働きやすい環境を作るために、さまざまな工夫が行われている。正社員でない人は、「パート」ではなく、「契約社員」として勤務する。これは、勤務日数や勤務時間を個人の予定や事情に合わせた内容の契約することで、その人が精いっぱい働ける環境を作っている。また、育休・産休は 100%取得可能であり、女性がキャリアを失うことのないように配慮されている。nexus 静岡の職員のほとんどが保育士であるため、保育園からの呼び出しがあればすぐに対応できるようになっている。保育園のほかにも、Heart Link Cafe という親子で行くことのできる運営を行っている。

### ～SDGs に関する取り組み～

・地元中学校と協力製作→身近に実践教育の場を作り、様々な経験を提供し子どもたちの生きる力の向上を目指す。  
・新しい保育→小規模を活かした個別保育で子どもの好奇心を育てる教育を行う。



・女性がキャリアを失わずに輝ける現場を提供→産休育休は 100%取得可能。どの社員も家庭のことが原因でキャリアを失うことなく、働き方やキャリアを継続できる。



・保育士の容姿に関する規定が少ない→仕事をしながら女性としても輝ける。  
・生活と仕事の両立がしやすい環境→家庭をもつ女性でも精一杯仕事に打ち込める。



・安心して子どもを連れていくことができるカフェ→地域にとって憩いの場に。  
・焼津市の古民家や食品を積極的にカフェに使用→焼津市の活性化や地域貢献に。



## Heart Link 保育園

↓ 西小川園



しずおか焼津信用金庫  
キャラクター「たねココ」



↓ 八楠園



焼津市に 4 園を構える Heart Link 保育園に通う子どもの対象年齢は、0 歳、1 歳、2 歳である。個別保育を行っており、一人ひとりのペースや成長に合わせてコミュニケーションをとっている。保育士は先導せず黒子としてサポートし、叱らない、否定しない、ポジティブな言葉を使う、大人の顔を窺わせない、好奇心の芽をつぶさない、という点を大切にしている。Heart Link 保育園で働く保育士は、服装や髪色などに規定がなく、皆おしゃれをしている。これには、おしゃれな保育園にプライドをもてる、きちんとした大人になれる、nexus の考えるきらきらした保育士像になれる、保育士、保護者、園児たち、みんなが喜ぶ、といった理由が隠れている。また、急な理由で保育士が欠けたときのために、保育園の事務員として保育士を雇っている。皆が明日は自分が助けてもらう側かもしれないという意識を持つことで助け合いがスムーズに行われている。